

株主のみなさまへ

KAWATA IR Report

第71期 報告書

2019年4月1日～2020年3月31日



株式会社 **カワタ**
証券コード 6292



TOP MESSAGE

現場第一主義を基本姿勢とし、創業以来培ってきた技術を基に、お客様の生産活動の改善につながる提案と、お客様に喜んでいただける製品・サービスを提供することにより、世界の人々のより豊かで安全な暮らしに貢献します。

代表取締役社長 白石 互

株主のみなさまには、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに当社の第71期報告書をお届けいたします。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなにとぞ倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年6月25日

当期における業績について

当期の世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中東の政治情勢等の影響並びに英国の欧州連合(EU)離脱等により全般的に投資が冷え込み、その影響から景気が弱含みしました。

わが国経済は、世界経済の景気減速の影響を受け、生産や設備投資には足踏みが見られました。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、2019年4～6月は1兆1,350億円(前年同期比8.5%減)、7～9月は1兆1,246億円(同10.2%減)、10～12月は1兆782億円(同10.2%減)と減少傾向であり、2020年1月は3,803億円、2月は3,738億円と持ち直しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け今後は先行き不透明であります。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の

開拓・拡大に注力してまいりました。

しかしながら、当連結会計年度における受注高は前年同期比39億4千万円減(同16.3%減)の202億3千2百万円、受注残高は前年同期比4億8千万円減(同7.5%減)の59億5千9百万円となりました。また、売上高につきましては、前年同期比33億7千8百万円減(同13.7%減)の211億9千7百万円となりました。

損益面では、材料費を中心とした原価低減策や諸経費の削減等に努めましたが、売上高の減少に伴う売上総利益の減少により、営業利益は前年同期比7億1千1百万円減(同30.9%減)の15億9千3百万円、経常利益は前年同期比6億8千4百万円減(同29.5%減)の16億3千9百万円となりました。

特別損益では、固定資産売却益4百万円、投資有価証券売却益1百万円を特別利益に、固定資産除売却損2百万円を特別損失に計上し、更に法人税、住民税及び事業税5億2千6百万円、法人税等還付税額8千4百万円、法人税等調整額1億5百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比6億1千2百万円減(同36.5%減)の10億6千3百万円となりました。

今後の見通しについて

当社グループの主力納入先であるプラスチック成形加工業界は、国内外での激しい技術革新と品質・価格競争の中にあります。

当社グループでは、かかる環境下、コア事業におきまして、生産拠点（日本、中国、東南アジア）及び営業・サービス拠点（日本、中国、台湾、東南アジア、北中米）相互の連携を強固にし、品質、コスト、納期、アフターサービスでの競争力を一層強化することにより、グローバル化するユーザーニーズへ対応しマーケットシェアの拡大と収益力の向上を図ってまいります。株主のみなさまへの還元（配当または自己株式の取得）を充実させる一方で、高付加価値製品の開発や新規販売分野・地域の拡大、新規事業開発や戦略投資等にも積極的に経営資源を投下することにより、市場対応力のある企業として成長を続け、企業価値・株主価値を高めていくことを基本方針としております。中長期的には、株主資本と負債のバランスを適切な水準に維持しつつ自己資本利

益率（ROE）を安定して8%以上確保できる事業構造の構築と、自己資本配当率（DOE）を安定して2.5%以上確保することを目標としております。

製造業を取り巻く環境は大きく変わろうとしていますが、当社は創業以来の精神を大切にしながら、変化にもしっかりと対応してまいります。また、プラスチック製品の多様化が進み、新素材や新機能材料が開発されております。リサイクルをはじめ、耐久性の向上等、地球環境に配慮したプラスチック製品の用途は、今後も世界規模で広がっていくものと考えております。

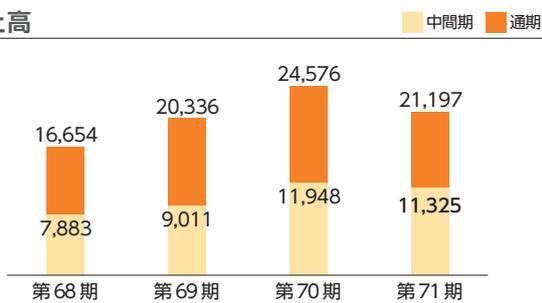
当社グループは、自動車業界の新技术・新機能への対応、二次電池関連業界向けの販売拡大、IoT、5G、AI、バイオプラスチック等への対応による新規市場、成長分野における事業展開の強化、既存市場、既存分野での販売拡大と収益力向上、経営基盤の強化とESG経営の推進により、お客様に喜んでいただける製品・サービスを提供することにより、世界の人々のより豊かで安全な暮らしに貢献します。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

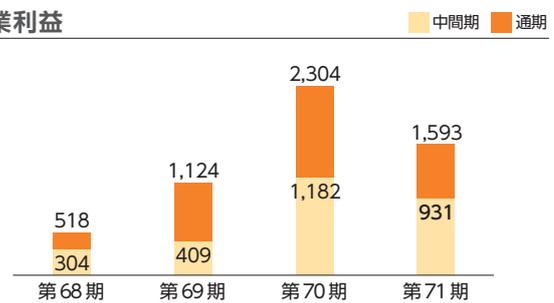
連結財務ハイライト

単位：百万円 / 1株当たり純利益のみ単位：円

売上高



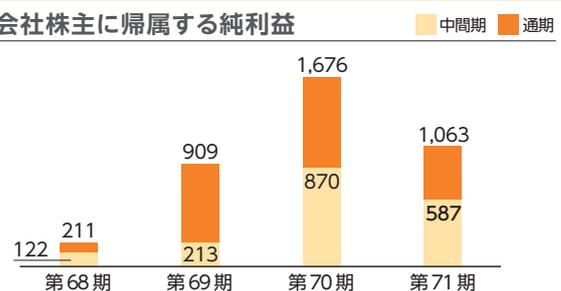
営業利益



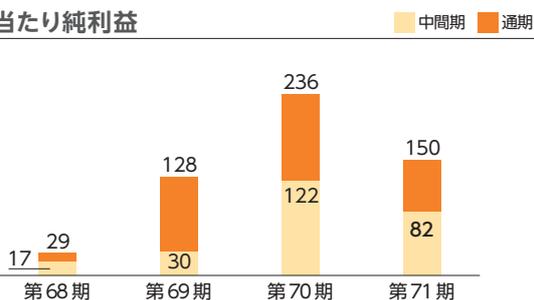
経常利益



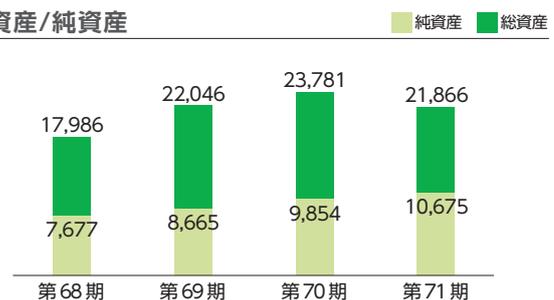
親会社株主に帰属する純利益



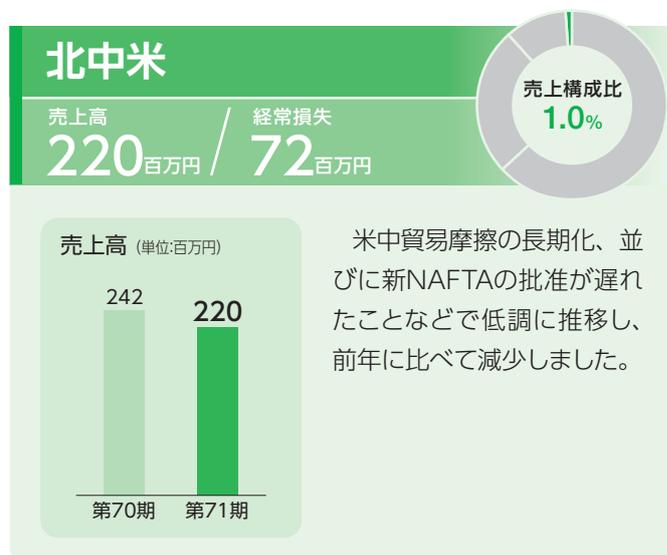
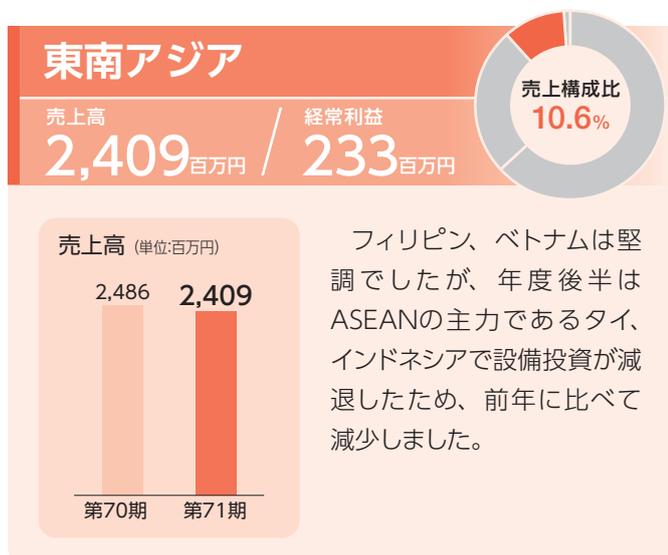
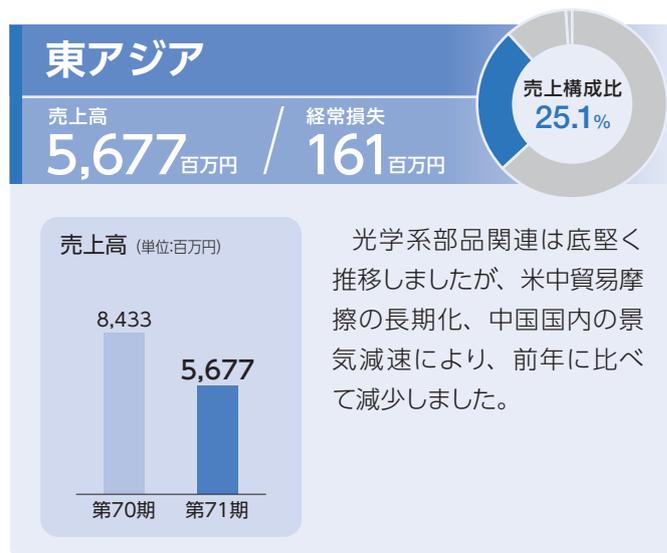
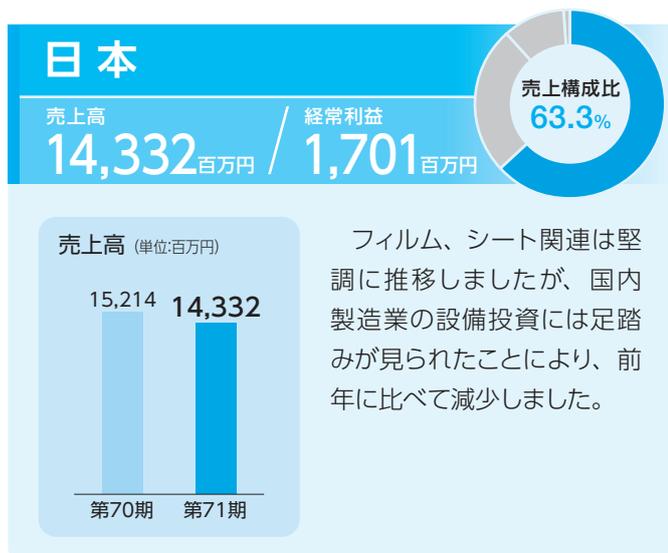
1株当たり純利益



総資産/純資産



地域別の概況



※各セグメントの数値は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

ご案内

株主優待制度について

株主優待品の贈呈時期につきましては、定時株主総会の招集ご通知に同封（6月上～中旬）及び12月上旬を予定しております。

基準日	贈呈時期	株主様	優待品
3月31日	6月上～中旬	100株以上の株主様	500円相当のQUOカードを贈呈
		500株以上 1,000株未満の株主様	1,000円相当の優待品 or 社会貢献活動団体への寄付
		1,000株以上の株主様	1,500円相当の優待品 or 社会貢献活動団体への寄付
9月30日	12月上旬	100株以上の株主様	500円相当のQUOカードを贈呈

T TOPICS

Topics 01 粉体工業展大阪2019に出展

高効率乾式分散混合機(ナノパージョン)や高速流動混合機(スーパーミキサー)、金型温度調節機(ジャストサーモ)など当社グループ製品を出展し、輸送、計量、混合、温度管理のトータルラインシステムを提案いたしました。

- 会場：インテックス大阪(大阪府)
- 日時：2019年10月16日(水)～18日(金)
- 主催：(一社)日本粉体工業技術協会
- 来場者数：10,847人



カワタの出展ブースの様子



スーパーミキサーの仕様・性能を説明

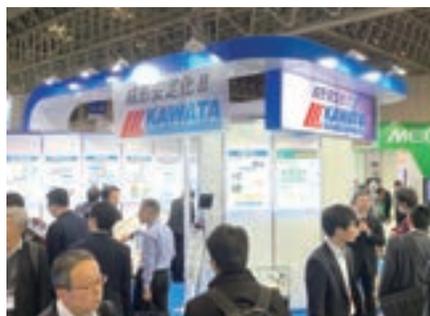


スーパーミキサー

Topics 02 第10回 高機能フィルム展に出展

〈成形安定化! ～高機能な樹脂を高機能なままの状態～〉をコンセプトに、窒素乾燥機(M-スタビライザー)、再吸着防止機(インターセプター)、微粉分離除去機(ゼノフィルタ)を出展いたしました。

- 会場：幕張メッセ(千葉県)
- 日時：2019年12月4日(水)～6日(金)
- 主催：リード エグジビション ジャパン(株)
- 来場者数：59,096人



カワタの出展ブースの様子



M-スタビライザー

Topics 03 ベトナムに販売子会社設立

当社は、2020年2月10日に、ベトナム国内において「カワタマシナリーベトナムCO., LTD. (KAWATA MACHINERY (VIETNAM) CO., LTD.)」を設立いたしました。同国での自動車、OA機器、精密機器、家電等におけるプラスチック成形周辺装置の需要拡大に対応してまいります。

- 所在地：ベトナム社会主義共和国 ハノイ市
- 設立年月日：2020年2月10日
- 資本金：800,000米ドル(日本円換算：約87百万円)
- 事業内容：プラスチック成形機周辺機器等の販売・据付工事及びアフターサービス業務
- 株主構成：当社 51%、カワタタイランドCO., LTD. 49%



ハノイ事務所の入居するビル



ハノイ事務所内観



ホーチミン事務所の入居するビル

会社情報

■ 会社の概要

商 号 **株式会社カワタ**
(KAWATA MFG. CO.,LTD.)

本 社 〒550-0011
大阪市西区阿波座1丁目15番15号

設 立 1951年7月13日

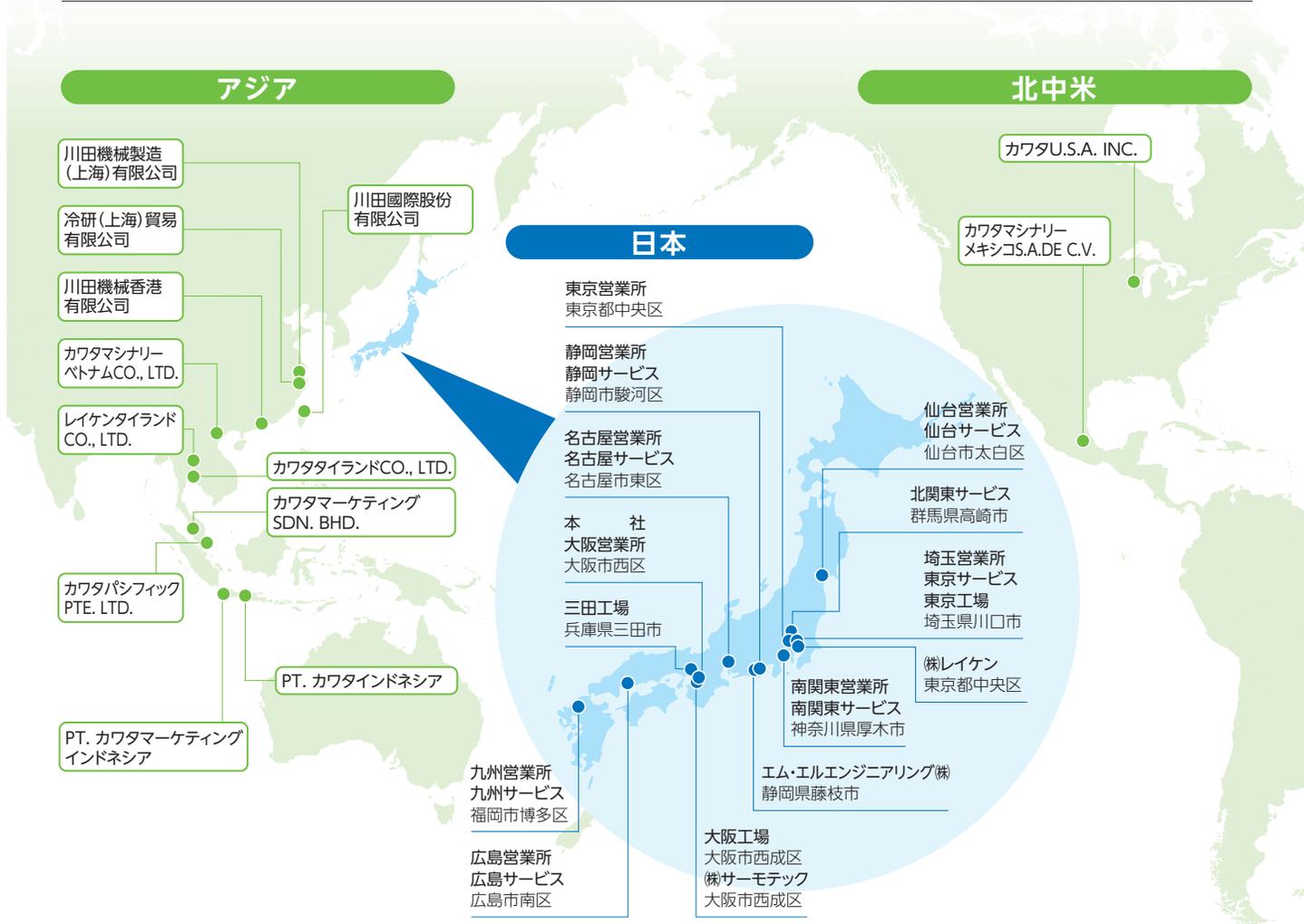
資 本 金 977,142,640円

従 業 員 数 253名 (連結850名)
(役員 出向社員 パート 嘱託は除く)
(2020年3月31日現在)

■ 役員 (2020年6月25日現在)

代表取締役社長	白石	亙
取締役	白井	英徳
取締役	柴	孝幸
取締役	藤坂	祐宏
取締役常勤監査等委員	渡部	寛
取締役監査等委員	伊藤	芳伸
取締役監査等委員	飯塚	一雄

■ カワタグローバルネットワーク



WEBサイトのご案内

詳しいIR情報は、当社ホームページにて掲載しています。

<https://www.kawata.cc/>

株式会社カワタ

検索



トップページ

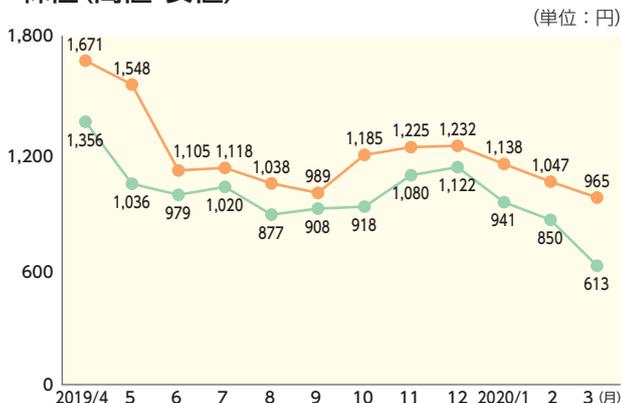


IRページ

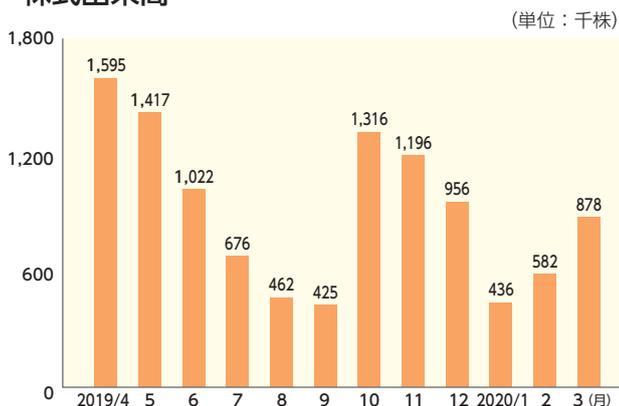
株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	7,210,000株
単元株式数	100株
株主数	6,282名
	(前期末比513名増)

株価(高値・安値)



株式出来高

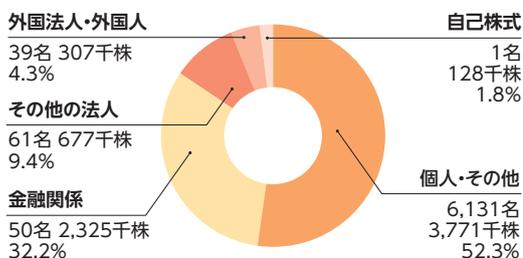


大株主(上位10名)

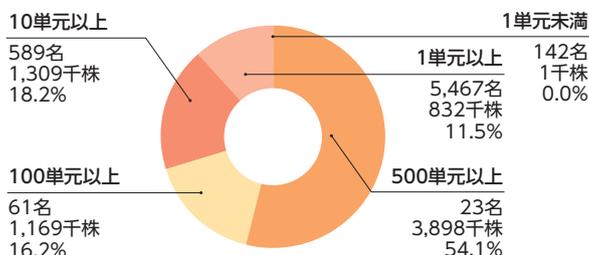
株主名	持株数
カワタ共伸会	771,700株
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	625,100
(株)三菱UFJ銀行	351,000
カワタ従業員持株会	292,680
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	282,400
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口5)	117,800
日本生命保険相互会社	110,700
高塚 雅博	110,000
明治安田生命保険相互会社	110,000
大阪中小企業投資育成(株)	110,000

(注) 上記のほか、自己株式が128,221株あります。

所有者別分布表



所有株式数別分布表



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月中

基準日 定時株主総会 3月31日
 剰余金の配当 期末3月31日
 中間9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 〒541-8502
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 ☎0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告

ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
 当社ホームページ (<https://www.kawata.cc/>) に掲載

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

会計監査人 EY新日本有限責任監査法人

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。